

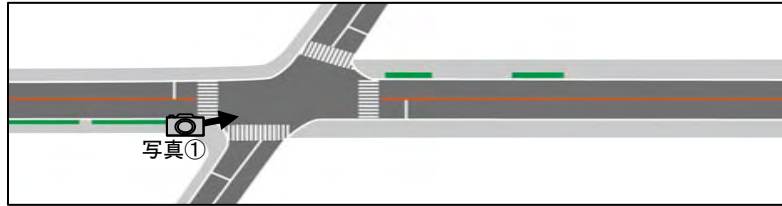
『右折ポケット』設置で渋滞緩和

- ・朝の渋滞長が半減しました
- ・当交差点での追突事故が大きく減少(0件)
- ・公共交通機関(バス)の走行満足度が向上



対策前

- ・右折待ち車両により後続車の滞留が発生
- ・滞留が起因となる追突事故が発生

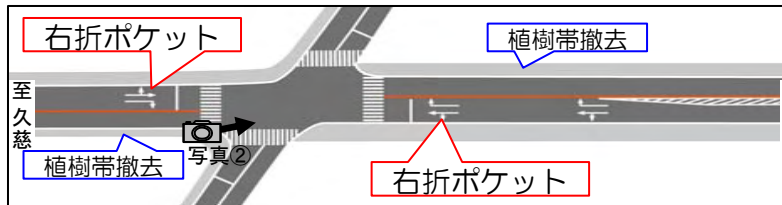


右折待ち車両によって後続車が滞留



対策後 H22.3

- ・右折車と直進・左折車の分離による滞留の緩和
- ・滞留の緩和により追突事故の危険性低下

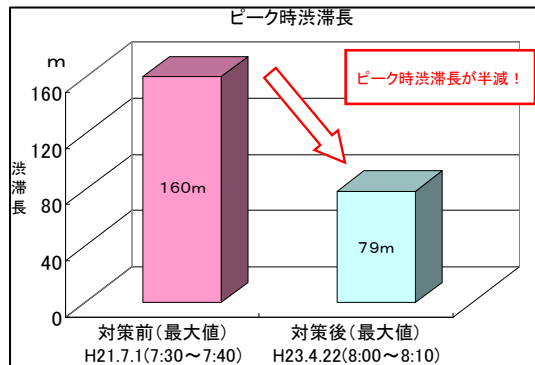


後続車がスムーズに通過し後続車の滞留が解消



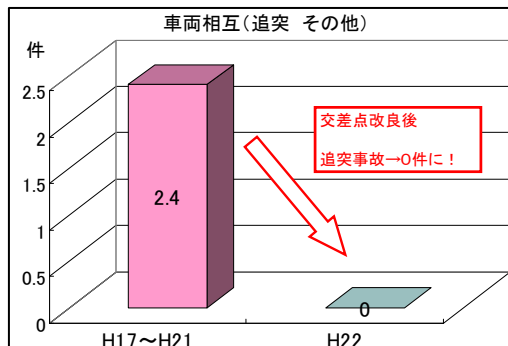
①朝の渋滞長が半減しました

○朝の通勤時の渋滞長(最大値)が、160m → 79mと半減し、朝の渋滞が緩和されました。



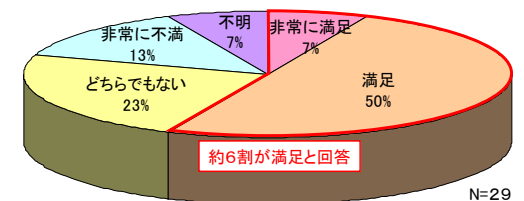
②当交差点で多く発生していた追突事故が大きく減少(0件)

○交通渋滞に起因すると考えられた追突事故について過去5ヶ年平均(H17~H21)で2.4件/年発生していたものが、H22は0件と大きく減少しました。



③公共交通機関(バス)の走行に対する満足度が向上

○当交差点を、1日8路線35便利用する、南部バスの乗務員の方々にアンケート調査を実施。約6割の方々が交差点改良に対し、「(非常に)満足」と回答。理由としては、「渋滞がなくなった。(50%)」「通りがやすくなった(33%)」



▲南部バス乗務員へのアンケート(満足度)